



朝風

平成29年度
学校報9月号②
大仙市立
大曲南中学校

本物にふれる～日体大 集団行動～

テレビ朝日の番組で一躍全国的に有名になった(*実はもともと有名でした)日本体育大学の集団行動の合宿が8月下旬に大仙市で行われました。
角間川公民館長さんのご厚意で、田沢湖駅伝の日だったのですが、選手以外の生徒全員で大曲体育館にかけ、見学&体験をさせていただきました。



ヘルメット着用体験

「最初の方は窮屈で不思議な感じだったものの、慣れてくるとそこまで不思議には感じなくなってきた、逆につけるのが普通みたいになった。ヘルメット着用は、周りから少し変な目で見られてしまうこともあるけれど、もし事故が起きた時には後悔してしまうこともあるから、日頃からつけるようにしていきたいと思った。」 (最上レポーター)
「最初は周囲の視線が気になりましたが、すぐに慣れました。自分が心配していた『視界が悪くなる』『重さで頭が安定しない』ということもなく、快適に安全に登下校することができました。着用する時に、首を保護するパーツの位置に注意する必要があります。」 (佐々木レポーター)
「最初は違和感がありましたが、自分のサイズに調整すると、そこまで変な感じはなくなりました。髪を結んでからヘルメットをかぶっていたのですが、ヘルメットとぶつかってゴムが取れてきてしまったので、解決方法が見つければいいなと思いました。」 (佐々木レポーター)



指導主事計画訪問



<理科> (9/5)
学級：1A 授業者：荒川 遼, 高階勝巳
題材名：「物質の姿と状態変化」

おジャマします。授業拝見！

理科・荒川 遼先生

荒川先生の研究授業を参観しました。エタノールが液体から気体に変化する時、体積と質量がどう変化するかを調べ、その理由を図で説明する授業でした。生徒たちは、実験をして予想を確かめた後、粒子のモデルを荒川先生手作りのホワイトボードに書き込み、考えを比較し合います。各グループに積極的に考えを発表できる生徒がいて、授業をリードしていました。「難しい課題に挑戦した授業で準備や事前研究も素晴らしい」との講評をいただきました。

<英語> (9/5)
学級：3A 授業者：鈴木康子, 佐藤美紀, Richard
題材名：「To Our Future Generations」

授業者の熟練の指導に導かれ、生徒がきちんと英語で考えを述べていました。それにしても3年生のプレゼン力は高い。(主任はまだ満足していませんが…)

Act Locally 足元から運動せよ!ん?

大仙教育メソッドでは、地域の活性化に寄与できる子どもの育成を目指しています。これは、南中がESD



で目指す”Act Locally”「足元から行動せよ!」と一致するものです。先日行われた

両地区の大運動会では、南中生も地域の一員としての自覚をもって運動をし、大会運営にも協力しました。

